

2018年度「IBC グラント」患者等支援活動助成金交付公募要綱

2018年8月

一般社団法人 日本ALS協会

1. 趣 旨

2014年夏のIBC（アイス・バケツ・チャレンジ）により、多くの方々にALSのことが認知され、ご寄付をいただきました。深く感謝申し上げます。

協会では善意のご寄付を、「患者等支援活動」に活用いただくために、支部や会員・支援者などからの応募をうけて、2015年度より5年間、活動費を補助することにいたしました。

2. 公募課題

ALS患者等支援の活動

例) 災害対策、ピアサポート、患者・家族交流会、介護者育成のための事業、
研修会、募金活動の拡大 など

3. 交付予定額及び件数

1件につき30万円以下を2件 (*1)

*1：例年5件を採択していましたが、今年から2件となりました。

残り3件に相当する原資で、患者の相談活動の最前線に立つ日本ALS協会の都道府県支部を支援する特別枠（支部支援枠：15万円×8件）を設けることにし、10月に公募することにしました。支部の中には活動資金不足などの要因により患者からの差し迫った相談に十分に対応できないところもあります。

なお、都道府県支部からの患者等支援活動助成金への応募は可能です。

4. 応募資格

日本国内でALS支援活動を行う支部・会員・支援者など

5. 応募要件

- (1) 活動期間は1年間とします。
- (2) 同一テーマで次年度以降の申請も受け付けます。

6. 応募手続

- (1) 申請書は、当協会のホームページからダウンロードしてください。
- (2) 2018年10月15日（月）までに下記提出先に郵送してください。
(当日消印有効)
- (3) 申請書及び添付書類は返却いたしませんので、予めご承知おきください。

7. 選考基準

- (1) 明確な企画に基づくものであること。
- (2) 事業の波及効果が期待できるものであること。

8. 決定通知

選考委員会において審査・選考し、11月下旬に申請者に結果を通知します。

9. 選考委員

<選考委員>

糸山 泰人	国際医療福祉大学 名誉教授 (選考委員長)
林 秀明	東京都立神経病院 元院長
伊藤 たてお	日本難病・疾病団体協議会 理事会参与
並木 新一	日本ALS協会 千葉県支部長 患者
北條 正伯	日本ALS協会 新潟県支部長 患者
三保 浩一郎	日本ALS協会 広島県支部長 患者
伊藤 道哉	日本ALS協会 副会長
鈴木 るり子	日本ALS協会 理事
西尾 朋浩	日本ALS協会 理事

10. 活動助成金の交付

2018年12月

11. 活動成果等の報告

2019年12月末日までにその活動成果の報告書及び会計報告を提出していただきます。

本活動の成果を他誌等に発表する場合は事前に協会の承認を得た上で、「日本ALS協会 IBC グラントの助成による」(英文の場合には Sponsored by IBC Grant, Japan ALS Association) 旨書き添えていただきます。

12. 申請書の提出先及び問い合わせ先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-15 瑞鳥ビル1階

一般社団法人 日本ALS協会 事務局

TEL : 03-3234-9155

FAX : 03-3234-9156

Eメール : jalsa@jade.dti.ne.jp